



2021年12月15日

各位

会社名 株式会社 W a q o o
代表者名 代表取締役社長 井上 裕基
(コード番号：4937 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 早川 明宏
(TEL. 03-6805-4600)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日「グロース市場」を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点における「グロース市場」の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。「流通株式比率」については基準を満たしておりません。

一方、当社の決算期末である2021年9月30日時点においては、「流通株式比率」に関しても上場維持基準を満たしております。

	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	時価総額 (億円)
当社の状況 (移行基準日時点)	6,458単位	14億円	22%	—
上場維持基準	1,000単位	5億円	25%	—
計画書に 記載の項目	—	—	○	—

2. 取り組みの基本方針、課題及び取り組み内容

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するために必要な資本政策を適時に実行していく方針であり、一次判定時点である2021年6月30日時点におきましては、上場直後ということもあり基準を満たしておりませんでした。オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資の結果、決算期末である2021年9月30日時点での流動株式比率は33%となり、グロース市場の上場維持基準を充足したことを確認しております。

今後も、当社の中長期的な企業価値の向上及び持続的な成長につき、投資家の理解を促進することに努める所存です。

以 上